

# 浸水想定区域・家屋倒壊想定・浸水継続時間

p37～p67の洪水ハザードマップは、想定し得る最大規模の降雨「想定最大規模降雨」(加古川上流域750mm/2日)により国・県・市の管理する河川が氾濫した場合に想定される浸水の深さと、越水や決壊により家屋が倒壊するおそれのある「家屋倒壊等氾濫想定区域」を掲載しています。ご自宅の想定と避難行動を確認しましょう。

## 【浸水想定区域】とるべき避難行動

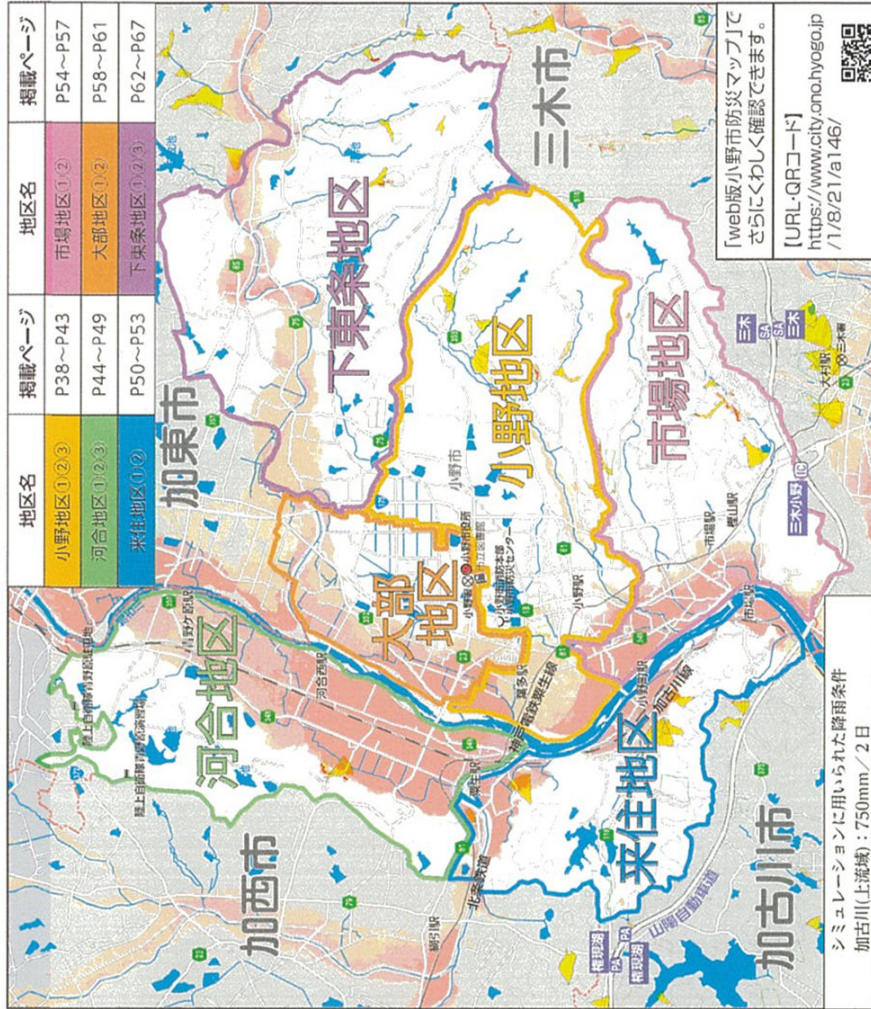
想定水深	浸水想定区域	浸水深のイメージ	避難行動
10m～20m 未満			<p>[3m以上] 避難所など安全な場所へ避難してください。 (これを、立ち退き避難といえます。)</p> <p>[3m未満]※ 避難所など安全な場所に避難(立ち退き避難)又は、 2階以上の安全な場所へ避難してください。</p>
5m～10m 未満			
3m～5m 未満			
0.5m～3m 未満			
0.5m 未満			

※ 想定水深にかかわらず、家屋倒壊等氾濫想定のある地域や長時間浸水が継続する地域は、屋内安全確保が適切でない場合があります。必ず、【家屋倒壊想定】と【浸水継続時間】を確認してください。

## 【家屋倒壊想定】とるべき避難行動等

家屋倒壊等氾濫想定区域の種別	現象	河岸侵食	氾濫流
凡例と発生イメージ	<p>堤防・護岸が決壊し、地盤ごと削り取られ、家屋等が倒壊する。</p> <p>家屋倒壊(河岸侵食)</p> <p>倒壊</p> <p>地盤ごと削り取られる</p> <p>家屋倒壊(氾濫流)</p> <p>倒壊(流失)</p> <p>越水や決壊が発生</p>	<p>堤防・護岸が決壊し、地盤ごと削り取られ、家屋等が倒壊する。</p> <p>家屋倒壊</p> <p>倒壊</p> <p>地盤ごと削り取られる</p>	<p>堤防・護岸に越水や決壊が発生し、河川から溢れる水流により、木造家屋が倒壊する。</p> <p>家屋倒壊(氾濫流)</p> <p>倒壊(流失)</p> <p>越水や決壊が発生</p>
被害写真			
写真提供: 国土交通省			
避難行動	想定水深にかかわらず、建物内にとどまるとはいけません。早期に避難所など安全な場所へ避難しなければなりません。(立ち退き避難)	想定水深にかかわらず、建物内にとどまるとはいけません。早期に避難所など安全な場所へ避難しなければなりません。(立ち退き避難)	想定水深にかかわらず、木造家屋内にとどまるとはいけません。早期に避難所など安全な場所へ避難しなければなりません。(立ち退き避難)

# 洪水ハザードマップ(想定最大規模)・土砂災害ハザードマップ



※各地区の区域図は、校区を基準に作成しています。

## 【浸水継続時間】浸水の継続時間

右の「浸水継続時間」は、浸水深が50cm になってから下回るまでの時間の最大値を図化したものです。  
浸水時には、ライフライン(電気・上下水の機能停止が生じ、長時間そのような環境での生活は困難であることから、洪水ハザードマップとあわせて確認し、避難所の選定等に活用することが重要です。

浸水継続時間
12時間未満
12時間以上1日未満
1日以上3日未満
3日以上1週間未満
1週以上2週間未満

web版では、各ハザードマップの詳細や浸水継続時間図の確認、マイ防災マップの作成ができます。

「web版小野市防災マップ」でさらに詳しく確認できます。

(URL-QRコード)  
https://www.city.ono.hyogo.jp/1/8/21/a146/

QRコード